

## (1) 可燃ごみ広域処理施設整備の推進

重点施策・事業 における目標	穂谷川清掃工場第3プラントが老朽化したため、新たなごみ焼却施設の整備が課題となっています。平成26年12月に京田辺市との広域連携による可燃ごみ広域処理施設を共同で建設し、運営することに合意し、平成27年7月に「枚方市・京田辺市可燃ごみ広域処理に関する連絡協議会」を設置しました。今後、平成28年度に一部事務組合を設立して、平成35年度の稼働をめざします。
平成28年度の 取り組み	京田辺市との広域連携による可燃ごみ広域処理施設を整備するため、事業実施主体となる枚方京田辺環境施設組合を設立し、環境影響評価を実施します。

9 月末の  
進捗状況  
【○】

広域連携による可燃ごみ広域処理施設の整備に向けて、5月に両市で構成する一部事務組合「枚方京田辺環境施設組合」を設立し、環境影響評価の実施に向けて事務手続きを進めている。

## (2) 東部清掃工場の長寿命化総合計画の策定

重点施策・事業 における目標	稼働8年目を迎える東部清掃工場のごみ焼却施設を適切に維持管理し、安全で安定した焼却処理を継続させるため、基幹的設備の改良を見据えた延命化及び施設保全を包括した長寿命化総合計画を策定します。
平成28年度の 取り組み	東部清掃工場の長寿命化総合計画を策定します。 平成28年度当初予算：15,000千円

9 月末の  
進捗状況  
【○】

5月に策定等業務委託契約を締結し、7月末に受託業者から燃焼ガス冷却設備に関する中間報告があった。

### (3) 淀川衛生工場し尿処理施設の改造

重点施策・事業 における目標	淀川衛生工場の施設の老朽化や公共下水道の普及に伴うし尿等の処理量の減少に対応し、効率的・効果的な処理を行うため、平成 29 年度にし尿等の希釈放流を開始します。
平成 28 年度の 取り組み	し尿等の希釈放流の開始に向けた施設の改造工事を行うとともに、業務棟の解体工事等を行い、業務の集約に向けた取り組みを進めます。
	平成 28 年度当初予算：535,000 千円

9 月末の 進捗状況 【△】	淀川衛生工場改造工事は、一部契約締結に至っていない案件があるが、契約締結に向け手続きを進めている。一方、業務棟の解体工事等については、計画どおり施工している。
----------------------	---

### (4) 空き家・空き地対策の推進

重点施策・事業 における目標	雑草の繁茂など衛生上問題のある空き家・空き地の所有者等に対し、適切な指導等を行うことにより、管理不良の空き家・空き地の発生を抑制し、生活環境の保全を図ります。
平成 28 年度の 取り組み	枚方市空家等対策協議会の答申に基づき、緊急対応の措置や空き地への対応などの制度化に取り組みます。また、「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく対策計画の策定に向けて取り組みます。
	平成 28 年度当初予算：1,352 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	空家等及び空き地等に対する市独自制度の制度化については、9 月にパブリックコメントを実施し、12 月の定例会議に条例案を提出予定。対策計画の策定については、11 月の枚方市空家等対策協議会への諮問に向けて取り組んでいる。
----------------------	--

## (5) 地球温暖化対策の推進

重点施策・事業 における目標	枚方市地球温暖化対策実行計画に基づき、市民・事業者・行政の各主体による再生可能エネルギーの利用拡大や省エネルギー・省CO <sub>2</sub> 活動、ペットボトル・プラスチック製容器包装のリサイクルなどによるごみの減量を推進し、市域から排出される温室効果ガスの削減を図ります。
平成 28 年度の 取り組み	廃プラスチックをはじめ、紙類等のごみの資源化や環境にやさしいライフスタイルへの転換に向けた情報発信、啓発活動等を継続して行います。 平成 28 年度当初予算：196,428 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	廃棄物減量等推進員総会やひらかた夢工房発表会などにおいてごみの減量等に関する啓発を行うとともに、枚方市地球温暖化対策協議会と連携し、夏のエコライフキャンペーンや緑のカーテンなどの普及・啓発活動を実施した。
----------------------	--